

小浜市学校教育方針
郷土を愛し、よりよい小浜と日本の未来を創造しようとする児童生徒の育成をめざす

小浜市学校教育目標

- 1 ふるさとを愛し、誇りに思う心を育む
- 2 よりよい人生を生き、よりよい社会を創っていく資質・能力を育む
- 3 健康・安全で活力のある生活習慣を育む
- 4 食への理解を深め、望ましい食習慣を育む
- 5 すべての児童生徒と教職員が、生き生きと学び、働くことのできる学校づくりを進める

令和4年度 小浜市立今富小学校 スクールプラン



学校教育目標

すすんでかかわり 生き生きとくむ今富っ子の育成

理想とする中学生像

ふるさとを愛し・誇りに思い、役にたちたいと思ふ中学生
仲間を大切にし、協同する中学生
自分事として課題を捉え、挑戦する中学生

めざす子ども像

思いやりのある子
思いや考えを伝えられる子
健康でたくましい子

<育てたい資質・能力> ・みんなで話し合うことで課題を見つけようとする力(人間性)
課題発見解決能力 ・情報や意見を関連づけたり比較したりして考える力・整理する力(思考)
・根拠を明らかにしながら自分の考えを伝える力(知・技)

子どもが主体的にとりくむ授業づくり

子どもがモデルとなる学校づくり

思いやりのある子 ~当たり前のことを当たり前~

- ① 集団生活のルールやマナーの定着
- ② 他者を思いやり認め合う心の醸成
- ③ ふるさとを愛するこころの涵養

思いや考えを伝えられる子 ~学ぶ意欲・考える力~

- ① 課題発見解決能力を育む授業づくり
- ② 家庭での学習習慣の形成と読書活動の充実

健康でたくましい子 ~自分のいのちは自分で守る~

- ① 健康な生活習慣の定着
- ② 運動習慣の定着
- ③ 安全意識の向上(交通、災害、不審者、情報モラル)

【 具体的な取組 】

- ① 集団生活のルールやマナーの定着(意識の向上)
* あいさつ・返事・言葉遣い* 無言清掃の徹底
- ② 他者を思いやり認め合うこころの醸成(人権・いじめ・不登校)
* すべての子にとっていごこちのよい学級作り
→ 児童が関わり合う機会の充実(今富タイムの充実)
→ 自分たちで解決する力の育成(課題解決の視点で)
* 日々の生活と関連づけた道徳授業
* 様々な人との出会いを生かした学習(人権集会、拉致問題学習、幼児や地域の方とのふれあい)
- ③ ふるさとを愛するこころの涵養
* 地域に根ざしたふるさと学習の推進
(様々な体験、五感を通した学び、学びの発信)

- ① 登下校時、自分から進んであいさつをする【80%】
- ② いごこちのよい学級だと感じる【80%】
- ③ ふるさと小浜(今富)の良さが分かる【90%】

【研究テーマ】主体的に課題を見つけ解決しようとする子どもの育成

- ① 課題発見解決能力を育む授業づくり
* 課題発見解決能力を育むカリキュラム作り
* 3S学習を軸にした授業作り
・ 児童の考えを引き出しつないで課題解決に向かわせる教師のコーディネート力の向上
・ 一人調べ仕方の共有と質の向上
- ② 家庭での学習習慣の形成と読書活動の充実
* めあてを持った家庭学習の指導と自主学習ノートの活用
* 各学年の必読図書10冊の選定と読書の質の向上に向けた指導の工夫

- ① 考えを伝え合うことで学習内容が分かる【90%】
- ② 学年に応じて計画的に家庭学習に取り組む【80%】

【 具体的な取組 】

- ① 健康な生活習慣の定着
* ノーメディアウィークの実施
いきいきチャレンジファイル(目標設定、評価の工夫)
* 新しい生活様式での感染症予防対策の推進
* 食に関する授業の充実
(箸の持ち方、魚の食べ方指導等)
- ② 運動習慣の定着
* 業間体育の充実(目標設定、評価の工夫)
* 一輪車強化月間の取組
- ③ 安全意識の向上
* 交通安全教室と避難訓練の実施
* 情報モラル教育の推進(ルールとマナー)

- ① 基本的な生活習慣を意識して生活する【80%】
- ② 体力づくりに積極的に取り組む【80%】
- ③ 情報機器を正しく使って生活する【70%】

○働き方改革への取組

※職員会議等のタイムマネジメントを徹底し、1時間以内に終わる。終礼は週1回とする。
※週1回(水曜日)にノー残業ディを設定し、勤務時間外在校時間を月80時間以内にする。
※日々の細やかな改善につながる「意見箱」の設置と活用。※会議資料のPDF化の推進。

○家庭・地域との連携

※学校だよりの定期的な発行と区長会に協力を依頼し地区全戸への回覧を行ない、全地区民との協力関係の構築に努める。
※HPの毎日の更新や学校公開等で、学校のファンを増やす。